

市税などのモバイルクレジット収納を開始 ～スマートフォン・携帯電話を利用したバーコード決済～

市は、6月3日からスマートフォンや携帯電話を利用したクレジット納付サービスを開始しました。

民間では、ショッピングでの支払い手段の1つとしてクレジットカードを用いることは一般的であり、さまざまな支払いシーンにおいてクレジットによる決済ニーズが高まっていますが、地方公共団体における市税などのクレジット決済導入にあたっては、システム対応などの導入コストが高額になることから、課題がありました。

今回、平成21年から実施しているコンビニ収納の収納代理機関であるNTT データが平成30年4月からクレジット収納による新たなサービス(NTT モバイルレジサービス)を提供したことから、当市においても収納率の向上と納税者の利便性の向上を目的に導入したものです。

なお、クレジット納付サービスは、県内で8番目、NTT モバイルレジサービスを使用しての導入は3番目になります。

【特徴】

- (1) 納付書の取扱期限内であれば、24時間いつでも納付が可能
- (2) 金融機関、コンビニエンスストアに行かなくても、どこでも納付が可能
- (3) 窓口やレジに納付書を提示する必要がなく、納付書の内容を知られずに納付が可能
- (4) 収納機関番号や納付番号等のキー情報を入力することなく納付が可能(モバイルバンキングの認証に必要な番号等の入力が必要です。)

【モバイルレジサービス】

納付書に印刷されたコンビニ収納用バーコードをスマートフォンや携帯電話のカメラで撮影して読取り、「インターネットバンキング」や「クレジットカード」を利用して税金を納付できるサービスで、場所や時間を問わず納付が可能になるものです。

◎この件に関するお問い合わせ

海老名市財務部納税課 電話046・235・9395

